

# 平成25年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート

## 実施計画

### 1 基本事項

部等名	政策経営部	課等名	総務課	記入者名	児島 靖彦	内線	205
事務事業名	部門別専門実務研修（各課要求分）		事業期間	平成 18 年度 ～ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	健全で効率的な行財政運営を推進するまちづくり					
	施策	時代の変化に対応した行政運営体制の構築					
	細施策	職員の資質と勤務意欲を向上させる人事制度の構築					
根拠法令・条例、関連計画等		人材育成基本方針					
予算細々目名				会計	款	項	目
職員研修費（部門別専門実務研修、各課要求分）				01	02	01	01

### 2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

地方自治体を取り巻く環境は、厳しい財政状況の中で、住民ニーズの多様化や地域主権の進展など、「自治体間競争」の時代と言われるほど大きく変化している。  
 このような中、業務の内容は専門化し、より深く研究し、業務処理スキルの向上を図る必要がある。  
 この研修は、自治研修センターの専門実務研修に該当しないテーマや行く先が県外であるなどの研修について、予算編成時期に各課からの要求書を受取り、優先度を判断したうえで、受講させる。

### 3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
18テーマに18人参加 研修先は、福岡県、神奈川県、東京都など テーマ：社会福祉主事、ダム主任者、橋梁維持補修、滞納処分、固定資産の評価、企業会計、給与実務など	34テーマに37人参加 予定 研修先は、福岡県、神奈川県、東京都など	専門的なスキル向上と人材の育成を図る。	専門的なスキル向上と人材の育成を図る。

### 4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
職員	・自治研修センター主催の特別研修で受講できない専門研修を受講させる。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
・住民に対する説明責任や情報開示等を考慮して、専門研修を受講し職員のスキルアップを図る。	

1 指標の推移

区分	指標名	単位	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① 受講者数	人	18	37	37	37		
	② 普通会計職員数と受講経験者の割合	%	6.4	7.2	7.7	8.2		
成果指標	①							
	②							

※ 活動指標…事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標…施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	弁護士や公認会計士等の有資格者を採用し、専門的な判断等を任せることも考えられるが、職員のスキルの向上も必要である。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由
	<input type="checkbox"/> ない	公正・正確な行政運営に悪影響が出ることが懸念され、事務の停滞、苦情の増加、住民と行政の間の信頼関係が損なわれることになりかねない。
	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
その他	<input type="checkbox"/> ある	多様化、複雑化及び専門化する住民ニーズの対応のほか地方分権、権限移譲による事務の増加・拡大等を考慮すると、各方面の専門実務研修がさらに必要と考える。
	類似事業の有無と統合の可能性はないですか (市以外の取組含む)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	専門的なスキルの向上には、専門実務研修は欠かせない。
その他	市と受益者との負担割合は妥当ですか (受益者負担がある場合に記入してください)	
	<input type="checkbox"/> はい	理由
	<input type="checkbox"/> いいえ	本事業は該当しない。
その他	他の市町村では実施している事業ですか (県内の他市の状況等を具体的に記入してください)	
	アカデミー研修やNOMA講座への参加は、県内ほとんどの市で実施している。 南さつま市では、平成25年4月から弁護士を期限付きで採用した。(全国で27人、鹿児島内で1人)	

3 今後の方向性、改善案等 (一次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	人事異動も必要なことから、スキルを持った職員を長くとどまらせることは困難といえる。よって、研修の継続が必要であると考え。今後は、建設部(道路、下水道)関係の技師の専門研修についても必要になると考える。

4 今後の方向性、改善案等 (二次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

5 今後の方向性、改善案等 (最終評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に現行のまま継続とする。